

ホケッツジャーナル



ドラム久木本弘行、モダン・ドラマで、エルヴリン・ジョーンズに傾倒している。
切符発売は8月10日。お問合せは、月刊「神戸っ子」。

外国船にも夢の自動化

世はあげてオートメ時代
大きな船もハンドル一つで自由
自由に動かしたらというのが世界の船乗りの夢だった
それが着々と実現し、とうとう外国船にオートメ化の時代がやってきた。

この二十三日、川崎重工で進水した五万吨の油槽船、ラルフ・O・ローデス号がそれで、世界でも初めてのタービン船のオートメ化を行った。船のオートメ化は日本が最も秀れ、タービン船ではこれが初めて

パリ祭に「詩祭」
君本昌久詩集の出版記念会もかねた詩人の集い
「詩祭」といえば花やかな集いのようなだが、意外にも地味でしつくりした集いであった。
ちゅうど「パリ祭」の日7月14日に中小企業センター・ホールで開かれ
参会者も約50人程、詩人たちの集いというので率先して、軽装で現われた
竹中郁さんはやはりこんな雰囲気を一審理解している人である。
何かと役を買わされながらも、楽しげな夜の雰囲気
を引立たせる役目を果たしていた。

8月25日 P・M 6.30
神戸国際会館5階小ホール

Meet you at the Jazz Corner

後藤剛 宮本直介 カルテット
フィチュアリング 武村信吾
主催 関西ジャズ・クラブ
後援 月刊神戸っ子



熱演する後藤剛と宮本直介

神戸で誕生、初公演
最高の本格派、モダン、ジャズ後藤剛、宮本直介カルテット・リサイタル開く
この8月25日、神戸出身ばかりで構成した、モダン・ジャズのリサイタルが開かれる。このメンバーはいづれも、ジャズ界を風靡した実力派ばかりのスタッフリーダーの後藤剛氏は「神戸でぜひとも、本格的なジャズを演奏できるようにメジャーを地道に育てて行きたい。私たちの育って行きたい。私たちもそう言った意味を含めて開きますので、神戸のジャズ・ファンもぜひ応援してほしい」と話しているし、神戸っ子ジャズ・ファンにとっては、絶好のプレゼントになるだろう。
プロフェッショナル テナー後藤剛 慶大卒、渡辺貞夫に師事、猛僕猛とウエストライナーズで腕を磨いた。ペー
ス宮本直介 関学卒ジョージ川口とビッグフォアアラ
スリンで活躍した。ピアノ
武村信吾 慶大卒、宮沢昭
カルテットに在籍していた
の技術は高く買われていた

主機関に電子頭脳を応用したプログラム制御方式を組みこみ、ブリッジからテレビを見ながら操縦ダイヤルを回すだけでOKという仕組み。これまで汁と油に汚れた組音の中で働いていた機関部員は、冷暖房、防音完備の制御室で一人ゆっくり座って機械の動きを監視するだけという。このため、乗組員も今までの半分三十名ですみ、ゆったりとしたデラックスな個室でのんびりと航海が楽しめるという夢のような話。

参会者のスピーチや清水安子舞踊団のフラメンコなどで結構会にはづんだ。この日は君本昌久氏の詩集「分別ざかり」と「統分別ざかり」の出版記念会でもあり、いろんな意味で「君本デー」とはなったが、詩の仲間が集まって一人の詩人に焦点を合せて「詩祭」という広場とともに祝うというのは、シヤレタ企画だし豊かな気持になれて楽しかった。
その君本氏の詩集を道化座の阿木五郎さん達が朗読し参会者は耳を澄したものである。

頭張る中西勝ノ

「詩祭」で表彰され照れる二紀会中西勝画伯は、この程、明石市の養老施設玉津寮の浴場の壁面に、壁画を完成した。

この壁画は3・6m×2・7mという大きさを、ホームマイルで描き上げたもので、輝やく太陽と平和の鳩、花の図柄で楽しくユーモラスな極楽浄土を表現している。

中西画伯は、昨年ハのじぎく園 身体障害者施設の室内プールに、明かるい花と鳥をテーマにした、ロマンティックな壁画を制作して喜ばれている。

この中西勝氏の壮挙に賛成した、詩人の集いで、「詩祭」の日に中西画伯の偉大なる魂をたたえて、竹



花時計

森護

神戸に来てから丁度三年
東京の旧友が訪ねて来れば
私の自慢話は何時もき

中郁氏から表彰状を贈った中西勝氏は「この頃、ちょっと風呂づいてるんやけど、何でもやりますよ」

神戸の町の空いた壁面があつて、やってもエエグといはれたら、かたづけしから絵でうづめて行きたいですワ、と、猛暑もなんのその、フアイト満々の大気炎である。

六甲とグルーム

六甲山上が、明治二十八年夏、イギリス人A・H・グルームによつて開発されたことはご存知だろう。また明治三十六年、日本最初のゴルフ場をつくつたこと

も。當時は山上を「六甲外人村」と呼び、外人間では西六甲北側をダイヤモンド・

まっっている。

「山あり、海あり、酒よし、肉よし、魚よし、女性のセンスは日本一！」と。東京に劣らぬ都会の良さをもち、三十分で松籟を耳にし、磯の香を胸に等という街はそうざらに無い。そして何処かのように他国者を爪弾きしたり他人に干渉したりするケチな根性は神戸っ子に持ちあわせが無い。麻薬団や暴力団で悪い印象を与えているようだが善な市民には何の関係もない不思議な街だ。偉年後安住の地として神戸を選

ポイント、ゴルフ場の中央を貫通する旧幹線道路をベールビュー・アリマロードと称した。

宅地開発帳その他の関係文書によると、グルームの借地は約三十三万八千六百〇坪。つまり十一万一千二百平方尺余。また慶応四年伊藤知事が外国人に地面、家屋を貸すことを制限したが、グルームは帰化名(宮崎某)の名義でぐくり抜けた。

その制限は「東は生田川西は宇治川、北は山辺、南は海岸を限り候事」というもので、時の為政者は、山上まで目がとどかなかつたのか、それとも山上の開発など思いも設けぬことであつたか。隔世の感しきりというバカンス今昔の話。

津高和一个展

現代画壇抽象派の流行作家の二回の外遊後、はじめての新作ばかりが出陣された。ことしの国際美術展に出た大作「揚」のほか、大作では「行」のもつ静謐な躍動を加えた線と空間の限定がよく、中品では「青い流」がみせた。不思議な奥行きのある空間設定は、この人としては、珍らしい追究で、外遊時の内面的なある昂まりを見る感にうたれた。黒とブルーを落ちつかせた「軸」特異のスペースをもつ「相」や「気」「黒い円」といつた作もそれぞれに、この人らしい個性味がよく出ていた。津高作品は、抽象派のなかでも一般のファンが多い。それは東洋的な神秘と感覚、それに一種清潔な叙情性が流れているからだ。こんどの新作は、外遊によつてよりじぶんをみつめなおした沈潜とそこからさらに内省的に発展する幅のある、余裕をもつた提示がみられたように思う。成熟の段階にさしかかつたのである。色彩ひとつにしても、甘美に流れるものがほとんど影をひそめ、すべて生命感を帯同している。いまや国際的な場をもつこの人の新作の多くが、神戸で発表されたことは、うれしいことでもあった(X)

センスあふれる

ベッ甲専門店

元町一丁目

太田竜甲店

TEL ③ 6 1 9 5



贈って
喜ばれる
サノへの
おくりもの



元町2丁目 TEL ③4707~4708

YE AULD SHIRT SHOPPE



よろず御親衣仕立處
神戸シャツ

神戸大丸前 TEL ③2168



西店・三宮柳筋 ③5778
本店・甲南本通 ③0250

絹屋化粧品店



長崎堂本店

お中元
風味豊かなカステラ

本店7-4402元町4-4130
神戸新聞会館秀品店・阪急

チャーミングな
あなたをつくる
芸夢のセンス



コスチュームアクセサリ-の店

芸 げい む 夢

神戸店 / トアロード (3-8643・2293)
大阪店 / 心斎橋ロビー (211)5153・1044
心斎橋名店街(小丸ビル) 211-8503

新しいセンス、フランス調の
ヘヤースタイル

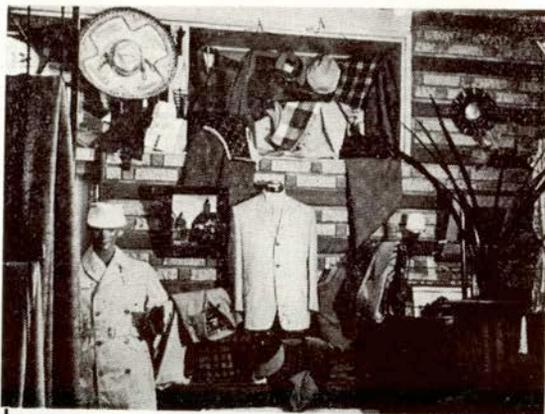
美容室

あきら

西野 明

御電話の御予約いたしております

三宮本通り TEL③4461・6458



ハイセンスの紳士服で
最高のオシャレを

三恵洋服店

元町4丁目 TEL④7290



ハイセンスで
さわやかな
紳士のおしゃれ

男子洋品の店
神戸屋
元町2・TEL(3)2589



高級紳士服専門店
神戸テーラー
オーダーメイド・イージー
オーダー・レディメイド
生田区北長狭通2
(省線高架通50)③2817



贈って喜ばれ
もらって重宝



Reg. 1731

菊秀の家庭用品

COOKING KNIFE・御料理庖丁
SCISSORS・裁縫鉄
TOOLS・大工道具と工具
SOLINGEN製鉄及びナイフ
STAINLESS STEEL TABLE-WARE
ステンレス食器
VACUUM BOTTLE・魔法ビン
LOCK & HARD-WARE・錠とカーテンレール
RAZOR・世界の電気剃刀・安全剃刀

神戸・元町2丁目山側
TEL KOBE ③ 0276 ③9 0892



毛皮の店
ウエダ
元町2丁目 ③0686

元町の魅力

イクシマヤ

□すてきな
品々



MOTOMACHI-1

創作バッグ・アクセサリ

TEL(3)2415

工芸品

《陶磁器・木彫品・ガラス器・額など》

TEL(3)2416

楽しいバカンスに……

嬉しいおくりものに……



SUGIYA

ハンカチと下着の店

トア・ロード TEL③3436

特殊 整肌美顔術

月曜日も営業いたしております



STATION
MOTOMACHI

ボヌール

HANSHIN

MASUYA

MOTOMACHI

ボヌール 美容院

MOTOMACHI KOBE TEL(39)1176-1348

神戸名産
煎餅
瓦

神戸三宮トア・ロード

本店③1番2番3番

南店②1616番

おくりもの、おみやげに

クリーム
ベリタス
ロールラッキー

地方送り承ります

亀井堂
本家

神戸夫人

武田 繁太郎
え・青木 一夫

茜色ひと色に染まった須磨の海の夕映えのなかに、くつきりと浮びあがったその男のみごとな裸像を一瞥したとき、武見夫人の胸は、ふいに烈しい動悸にうちふるえた。

さいしよ、武見夫人はわが目を疑った。白日夢をかいまみたのではないか。夫人は、たそがれ時に忽然とあらわれた幻かと思った。

だが、夢でも幻でもなかった。相手の男もまた、ビーチ・パラソルの陰に憩っている武見夫人の水着姿を認めて、手をあげると、そのまま、つかつかと砂地を蹴ってちかづいてきたのである。あたりの海浜には、また浴客の群れが随所に散見できた。

「やあ。ごぶさたしております。おかわりございませんか」

男は、陽灼けした顔に、なつかしさをいっばいにこめた微笑を浮かべながら、鄭重に腰を払って挨拶した。

「まあ、有島さん、おひさしうございますわ。いつ、東京からお帰りのしたの？」

「おとつい、両親の墓参に帰ってまいりました。ひさしぶりに須磨の海がなつかしくて、きのうから伯父の家に泊っているんですが、やっぱり、いいですね。子供のころを思い出しますよ」

「そうでしたの？ すっかりご立派になられて。東京で活躍なさっていらっしやるお噂は、始終耳にしておりますわ」

「いやいや。とんでもありません——」

有島は、含羞の眼差しを投げかけながら、

「——じつは、むかしどおり、お嬢さんが、いや、奥さんが、夏になるとこの須磨の別荘にいらっして、朝夕、こうして海浜のビーチ・パラソルの下で、しずかなひとときをすごしていられっしやるにちがいない、と、こう思いましてね、それで、なつかしさのあまり、このあたり



にやってみたんですが、やはり、私の想像は当たっていた。むかしのままのお嬢さんが、私の目のまえにいらした」

「まあ、なにをおっしゃるの。あたしはすっかり変わってしまったわ。あなたのお交りになったのとは正反対に——」

武見夫人は、おうような微笑をかえしたが、しかし、胸のときめきは依然としておさまってはいなかった。

夢にも思わない、十年ぶりのこんなロマンティックなめぐりあいなど、小説かドラマのなかにしか存在しないものだ、それまで武見夫人は信じこんでいた。だが、そうではなかった。現実にはありえたのだ。武見夫人個人の身に起ったのである。

有島雅之とめぐりあって以来、夫人は、まるで夢みる人のように、有島との十幾年まえの甘い回想のなかに、浸りつきりになってしまった。そして、ばあやから「奥さま、お食事の用意ができましたよ」などと声をかけられて、現実にはひきもどされると、夫人はきまって、たのしかった当時にくらべて、いまのわが身の不遇と不幸せに、思わず目頭をしつとりとうるませているのだった。

夫人は、少女のころから、毎年七月の声をきくと、兵庫の本宅から須磨のこの別荘にやってくる、ひと夏をすごしていた。そして、魚の大好きなこの別荘のお嬢さんのために、ちかくの漁師の新さんが毎日の食膳をにぎわす鮮魚を、一手にひきうけてきた。その使者を命じられていたのが、新さんの息子の雅之少年だったのである

「お嬢さん。きょうの昼網ははまちです」
砂浜つづきの別荘の裏木戸から、赤銅色に陽灼けた裸体を真夏の陽に輝かせながら、少年は、びちびちとはねる海の獲物をぶらさげて、毎日、日課のようにあらわれた。

あらくれた漁師の倅に似ず、少年は、黒く澄んだつぶらな瞳と、みるからに利潑そうな面差しを持っていた。少女は、いつしか、この少年がおとすれてくるのを、心

待ちにするようになっていた。

「雅やん。あたしに泳ぎ、お教^せえて」

少年と一刻でも永く俱にすごせる方法を思いついた少女は、自分の思いつきに有頂天になった。そして、家業の手伝いに寧日のない少年を独占すると、少女は、朝はやくから汀にとびだして、胸をはずませながら、少年から水泳の手ほどきをうけた。

少女は、少年に甘えつづけた。故意に深みにでて、溺れかかったふりをしてみせ、少年が抜き手を切つて助けにくると、黄色い悲鳴をあげて、そのたくましいからだにしがみついた。そして、冷たい少年の唇を盗んだ。

「お嬢さん。あきまへん、あきまへん——」

少年はうろたえながらも、若い二個の肉体は、たがいの肉体をひきつけあうように、しっかりと抱きあつたまま碧い海の底に沈んでいった。だれも知らない、二人だけの秘密だった。

あれはたしか、武見夫人が十六才の夏のことだった。だが、その夏以来、少年はふつりと少女のまえから姿を消してしまった。

少女の海辺の恋は、はかなかった。といて、所詮、兵庫の名代の回漕問屋の一人娘と、須磨の浜のしがたない漁師の倅との恋が、幸せな花を咲かせるはずもなかったのである。

少年は学校の成績がすばらしかった。そこで、理解ある網元が、少年の才能をおしめ、地元の高校から東京のT大にすすませたのである。

有島雅之は、網元の援助をうけながら、T大をかなりの成績で卒業すると、ある貿易商社に入社した。だが、彼はこの商社に三年ほどいて、貿易の実務を身につけると、さっさと退社して、独力でささやかな商社を興した。電機製品を主とした、対米輸出に乗りだしたのである。

折から日本製のトランジスタ・ラジオやテーブ・レコーダが、世界的なブームをまきおこした。彼はその機を正確に見抜いていたのだ。神田の楽器店の二階を間借りし



十五年のボロ船を二隻かかえただけの武見海運が、しろりと上りの若い船主の経営で荒海を乗りきれる道理もなかった。この春、虎の子の持船の一隻が、紀州沖で沈没事故を起してから、武見海運は倒産寸前の苦境に追い込まれてしまった。兵庫の本宅はとくに抵当にとられていたし、須磨のこの別荘も、この夏かぎり得手離さねばならぬ運命にあった。

武見夫人は、良人と離婚しようかと、ひそかに思いあぐねていた。良人の唯一の取り得といえは、ろくな女遊びもせず、妻にはたいそうやさしかったくらいだが、しかし、ただ妻にべたべたとまつわりつくだけで、仕事のうえでは無能きわまりない良人というものは、妻にはなんの魅力もなく、むしろ、わずらわしいかぎりである。もともと、愛しあつて結婚した仲でもなかったのだ。

有島雅之との邂逅は、ゆれ動いていた武見夫人の心に決定的な波紋を与えたようであった。有島の休暇は一週間だった。武見和秀は、不渡りをだした会社の後始末にこの猛暑のなかを、毎日埒もなくとび歩いて、別荘にはちかよる余裕もなかった。夫人のその無聊を慰めるべく有島は、ごつたがえす浴客にまぎれて、毎日、浜辺の夫人のビーチ・パラソルの下や、附近の葦藪張りの茶店などに、夫人を誘ぎなつては、二人だけの語らひに、夏の小半日をすごした。

二人の心は、急速に、十数年むかしのあの少年少女の思い出のなかにかえていた。焼けぼっくに火がつくという諺がある。とくに、有島はまだ独身だった。またなぜ独身でいるのか、問わず語りに口にする有島の言葉の端々から、その秘められた理由が、十数年まえの初恋に破れたとき以来の彼の悲願にあつたらしい、と武見夫人に察しられたとき、夫人の心は妖しいままでにせつなく締めつけられた。つまり、夫人の心は、文字どおり、焼けぼっくに、カッと火がついたのである。

ある夜ふけ、有島は人目を忍んで、武見家の別荘の裏

て、三名の社員を使ってはじめた彼の事業は、たちまち時流に乗り、いまでは年間十数億の取引きをする、れっきとした貿易商社にのしががっていた。彼はまた、三十才の独身社長だった。

武見夫人は、十九才の春、心にそわぬ婿養子と結婚した。遠縁から迎えた、いまの良人の和秀である。ちょうどそのころから、家業の回漕屋は左前になりつつあったが、その没落に拍車をかけたのが、良人の和秀だった。無能なくせに見栄ツぱりな良人が、古風な回漕業を嫌い無理をして船会社に衣更えしたのが、つまづきのもとだった。海運界は、不況のどん底にあえいでいた。船齢二

神戸の催物ごあんない

- ▶ 土曜コンサート・京響・ムーン・ライト・コンサート
演奏／京都市交響楽団指揮／ハンス・ヨアヒム・カウフマン＜8月10日午後7時
雨天の場合は翌11日・前売券120円・当日券150円・於王子動物園野外球場＞
- ▶ 神戸労音13周年記念例会・管弦楽と大合唱／大阪フィルハーモニー・指揮・外山雄三・労音合唱団・独唱／滝沢三重子・芳野靖夫＜8月12・13日午後6.30～9・神戸労音主催・於神戸国際会館＞
- ▶ 恭々しき娼婦／劇団テアトロ・パン出演／五宮芳子他＜8月14日午後7・一般150円・団体120円・於神戸新聞会館7階KCCホール＞
- ▶ ショーボートからデイキシーまで園田憲一とデイキシーキングス／唄／水島早苗・サイラス・モズレー司会／末広光夫＜8月15～13日午後6.30～9時・神戸労音主催・於神戸国際会館＞
- ▶ 戯劇春秋／労演自由企画作品三紀会新人会・青年座・同人会・仲間俳優小劇場・合同出演作／夏衍・宋之的千伶演出／千田是也・熊井宏之＜8月22～23日午後6.15～9時・神戸労演主催於神戸国際会館・TEL ☎3161＞
- ▶ 児童劇映画とマンガ映画の会
「ガラスの目玉」・「僕の冒険」・「うさぎと狼」＜8月12日・午前9.30・11時・入場料20円・於児童文化会館＞
- ▶ 東南アジア学生会館建設資金募集
エレクトーンの伴奏によるオペラ・ハイライト／東京芸術大学音楽部＜8月31日午後6.30・当日券300円・後援・神戸新聞社・日本楽器・於神戸国際会館＞

本戸から、灯を消した夫人の寝室にまぎれこんだ。昼間夫人が誘きよっておいなのだ。二人は闇のながでしっかり抱きあったまま、長い口づけをかわした。

「もうこれ以上、あなたを不幸な結婚生活で苦しませたくない。私は覚悟しましたよ」

「いいえ。あたしたちはあの当時から、こうして結ばれる運命にあつたんですわ。ただあたしが長い悪い夢をみていただけ——」

「私はあす東京へ帰ります。あなたも、なにもかも捨て黙って私についてきてください。あとの責任はすべて私がつとります」

夫人の口から、呻きにも似た歓喜の声がもれた。二人は翌日の午後、伊丹の飛行場で待ちあわせることを約束しあった。

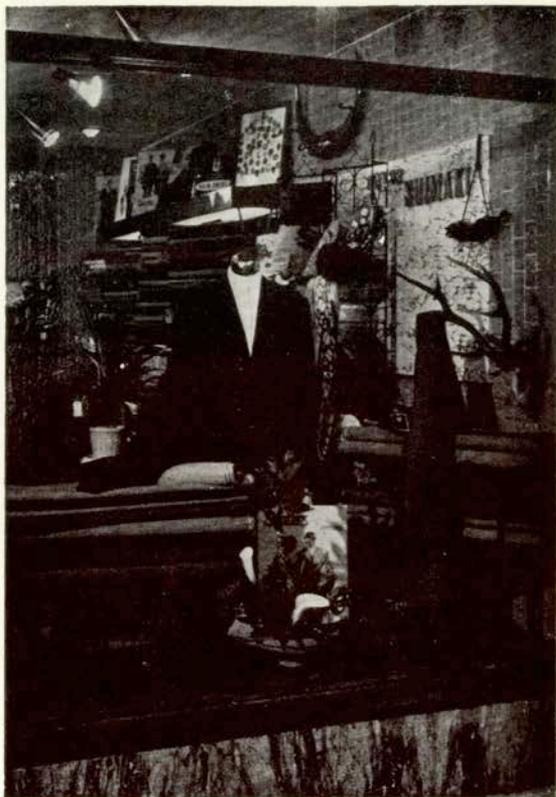
有島雅之が二人分の座席を予約しておいた羽田行の日航機は、その日の十七時三十分、予定どおり伊丹の空港を離陸していった。

有島は、後部座席の丸窓から、ひとり、ようやく暮れなすんでいく神戸の空をながめつくしていた。彼は出航ぎりぎり聞きわまで、武見夫人がかけてくるであろう

姿を待ちうけていた。さいごの数秒、彼はなにか神に奇蹟を祈るような思いで、彼女の出走を待ちわびたものだった。だが、奇蹟は起らなかった。なぜか、彼女はとうとう彼のまえに姿をあらわさなかったのである。

須磨の海浜では、その日も、ビーチ・パラソルの下でぼんやりと憩っている武見夫人の姿がみうけられた。まるで感情の枯渇しきった女のように、夫人の面差しはもの憂そうだった。夫人はふッとちからのない吐息をもらした。あの出走しようとした一瞬、夫人の胸中では、ふいに、なにかなだれをうつように崩れ去っていくものがあった。彼女は愕然と立ちすくんだ。なぜだろう？ 良人を捨てようと思ひ決した心を阻んだものは、なんだったろう？ 良人への憐憫か？ 秘められた愛情か？ 夫人はむなしく首をふった。とすれば有島雅之にも真実の愛情を持ってなかつたのか？ それも、夫人はかぶりをふった、わからない。自分で自分の心根が解けない。夫人は、うつろな目をあげた。目前には、真夏の陽に輝やく紺碧の空と海とがあった。すべてが、この夏の海に浮んだ、うたかたのようにはかない夫人の青春の日の幻影に似ていた。

(この項終り)



直輸入羅紗専門店・紳士服・婦人服

シマキ洋服店

神戸店 生田神社東門筋

③ 7950・8055 ㊟ 2597

大阪店 北区梅ヶ枝町92

ヤノシゲビル1階 (362) 9515



きものと細貨

東京

神戸

銀座店

新橋店

東店

西店

TEL

TEL

TEL

TEL

小松ストア階

(571) 7721 (代)

(571) 0807

③ 080629

③ 0836

おんがら屋

港の見えるレストラン

コラル キタノ

お手頃なお値段と

行届いたサービス……



神戸 北野クラブ階上

TEL (23) 2251 代表

夏の涼線……

レヂャーホテル



国立公園 まや観光ホテル

摩耶ケーブル山上駅前

TEL (85) 1 2 3 1 ~ 3

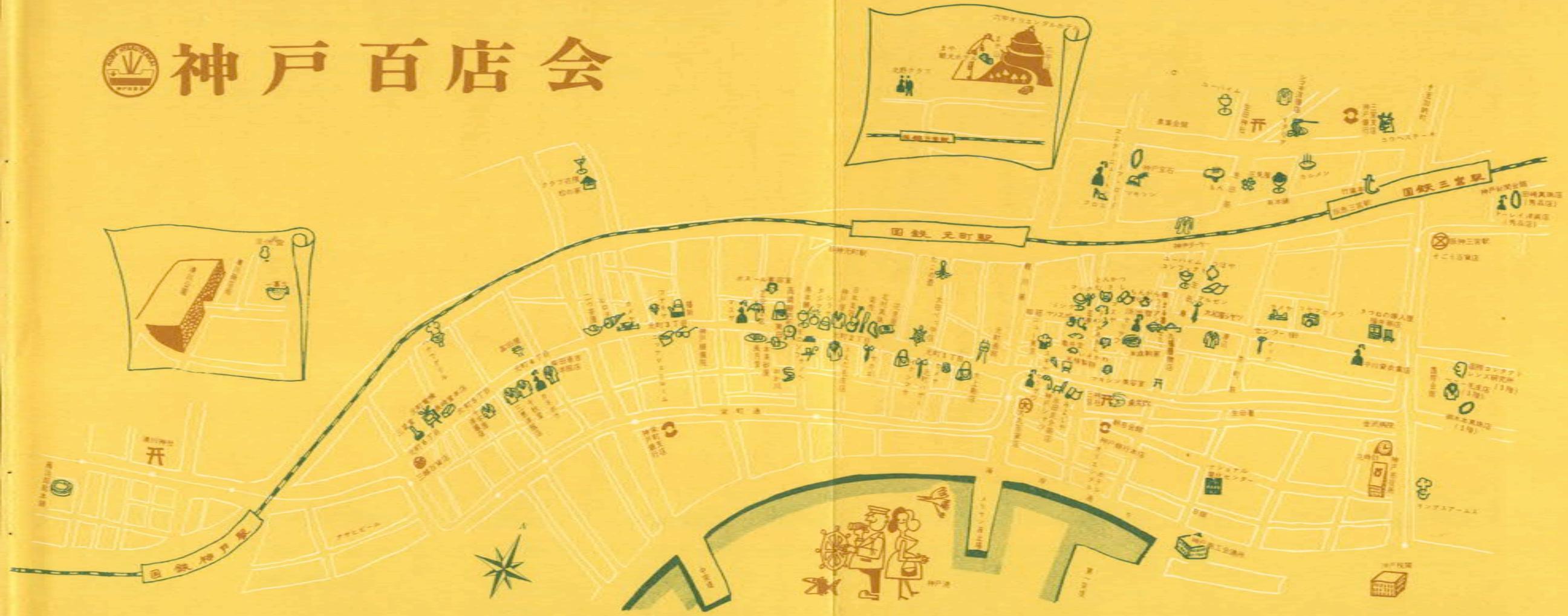
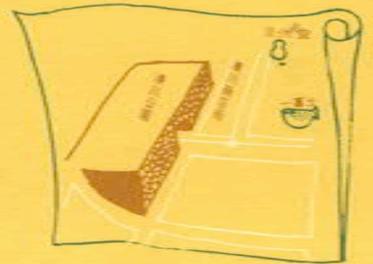
神戸百店会

宝飾品	御木本真珠店 (22) 元町通一丁目二階	田崎真珠店 (22) 元町通二丁目二階	北村真珠店 (3) 元町通二丁目二階	夕田真珠店 (3) 元町通二丁目二階	美田時計店 (3) 元町通二丁目二階	神戶時計店 (3) 元町通二丁目二階	神士洋服・洋品	柴田音吉洋服店 (4) 元町通四丁目三階	元町洋装店 (3) 元町通一丁目一階	三恵洋服店 (4) 元町通二丁目二階	神戶洋装店 (3) 元町通二丁目二階	千秋堂 (4) 元町通二丁目二階	フナキヤ (3) 元町通二丁目二階	十字屋洋服店 (4) 元町通二丁目二階	サノヤ (3) 元町通二丁目二階	セリヤ (3) 元町通二丁目二階	神戶シャツ (3) 元町通二丁目二階	サカカ (3) 元町通二丁目二階	洋服の粹渡 (3) 元町通二丁目二階	ニツケシヨールム (3) 元町通二丁目二階	神戶テーラー (3) 元町通二丁目二階	マツク (3) 元町通二丁目二階	シマキ洋服店 (3) 元町通二丁目二階	大和屋シャツ (3) 元町通二丁目二階	リリアン (3) 元町通二丁目二階	婦人洋装・洋品	マキシン (3) 元町通二丁目二階	エスターニユートン (3) 元町通二丁目二階	スギヤ (3) 元町通二丁目二階	シラサ (3) 元町通二丁目二階	オカダ洋傘店 (3) 元町通二丁目二階	トレイ洋装店 (22) 元町通二丁目二階	マサヤ洋装店 (3) 元町通二丁目二階	マルゼン (3) 元町通二丁目二階	カネボウ (3) 元町通二丁目二階	セリザ (3) 元町通二丁目二階	マミ (3) 元町通二丁目二階	うえだ毛皮店 (3) 元町通二丁目二階	ベニ毛皮店 (22) 元町通二丁目二階	装身・服飾品	太田鑑甲店 (3) 元町通一丁目二階	イクシマヤ (3) 元町通一丁目二階	芸クロス靴店 (3) 元町通一丁目二階	和装	ちんがら屋 (3) 元町通一丁目二階	みよし (3) 元町通一丁目二階	丸福喜 (3) 元町通一丁目二階	中川衣袋店 (33) 元町通一丁目二階	美容	美容室あきら (3) 元町通一丁目二階	ボヌール (3) 元町通一丁目二階	マキシン美容室 (3) 元町通一丁目二階	国際コンタクトレンズ (22) 元町通一丁目二階	美術・工芸品	元町画廊・若木屋 (3) 元町通一丁目二階	末積製額 (3) 元町通一丁目二階
-----	----------------------	---------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	---------	----------------------	--------------------	--------------------	--------------------	------------------	-------------------	---------------------	------------------	------------------	--------------------	------------------	--------------------	-----------------------	---------------------	------------------	---------------------	---------------------	-------------------	---------	-------------------	------------------------	------------------	------------------	---------------------	----------------------	---------------------	-------------------	-------------------	------------------	-----------------	---------------------	---------------------	--------	--------------------	--------------------	---------------------	----	--------------------	------------------	------------------	---------------------	----	---------------------	-------------------	----------------------	--------------------------	--------	-----------------------	-------------------

工芸	アグセサリ	美術陶磁器	新古美術	陶器	洋家具・家庭・文化用品	永田良介商店 (3) 元町通一丁目二階	ヤノスポーツ (3) 元町通一丁目二階	菊メ (3) 元町通一丁目二階	カヤマカメラ (3) 元町通一丁目二階	神戸眼鏡 (3) 元町通一丁目二階	富田 (3) 元町通一丁目二階	高橋 (3) 元町通一丁目二階	元町電機 (3) 元町通一丁目二階	三星堂 (3) 元町通一丁目二階	菓子・喫茶	風井堂 (3) 元町通一丁目二階	雁治郎 (3) 元町通一丁目二階	モロハ (3) 元町通一丁目二階	ユイハイ (3) 元町通一丁目二階	ユイハイムコンフェクト (3) 元町通一丁目二階	二高茶 (3) 元町通一丁目二階	本高砂 (3) 元町通一丁目二階	花見 (3) 元町通一丁目二階	長崎堂 (3) 元町通一丁目二階	和洋料理	キングス・アームス (22) 元町通一丁目二階	コウベ・ステーキ (3) 元町通一丁目二階	も (3) 元町通一丁目二階	竹葉 (3) 元町通一丁目二階	お (3) 元町通一丁目二階	一本 (3) 元町通一丁目二階	本成 (3) 元町通一丁目二階	武蔵 (3) 元町通一丁目二階	カルメ (3) 元町通一丁目二階	ハナワグリ (3) 元町通一丁目二階	ニユー・トーキョー (3) 元町通一丁目二階	イタリ (3) 元町通一丁目二階	蛸 (3) 元町通一丁目二階	コラルキタノ (3) 元町通一丁目二階	東栄 (3) 元町通一丁目二階	クラブ・料亭 (3) 元町通一丁目二階	松乃家 (3) 元町通一丁目二階	北野クラブ (3) 元町通一丁目二階	クラブ花くま (3) 元町通一丁目二階	ホテル	オリエンタルホテル (3) 元町通一丁目二階	六甲オリエンタルホテル (3) 元町通一丁目二階	舞子ヴィラ (3) 元町通一丁目二階	オリエンタルホテル (3) 元町通一丁目二階	有馬温泉(東有馬)古泉閣 (3) 元町通一丁目二階	商社	朝日麦酒 K・K (3) 元町通一丁目二階	ナショナル電化センター (3) 元町通一丁目二階	神戸銀行 (3) 元町通一丁目二階
----	-------	-------	------	----	-------------	---------------------	---------------------	-----------------	---------------------	-------------------	-----------------	-----------------	-------------------	------------------	-------	------------------	------------------	------------------	-------------------	--------------------------	------------------	------------------	-----------------	------------------	------	-------------------------	-----------------------	----------------	-----------------	----------------	-----------------	-----------------	-----------------	------------------	--------------------	------------------------	------------------	----------------	---------------------	-----------------	---------------------	------------------	--------------------	---------------------	-----	------------------------	--------------------------	--------------------	------------------------	---------------------------	----	-----------------------	--------------------------	-------------------



神戸百店会



ふくらむ希望

プランのある暮らし

ホームプラン預金
ホームチェック
〈個人小切手〉

 神戸銀行



新鮮な空気がお部屋いっぱい!



新製品ナショナル
空気清浄器は、3層の
高性能フィルターによ
って汚れた空気を濾過
し、空気中にうかぶ、
どんな微細なホコリや
有毒物でも、完全に浄
化します。

さらにイオンランプの
はたらきによって空気
に鮮度をあたえて部屋
中を高原に似たさわや
かさで満たします。

ナショナル
空気清浄器

18P1型

現金 定価 ¥28,000

月賦 定価 ¥29,500



松下電器